

KDEクイックスタート

SUSE Linux Enterprise Desktop 10 SP2

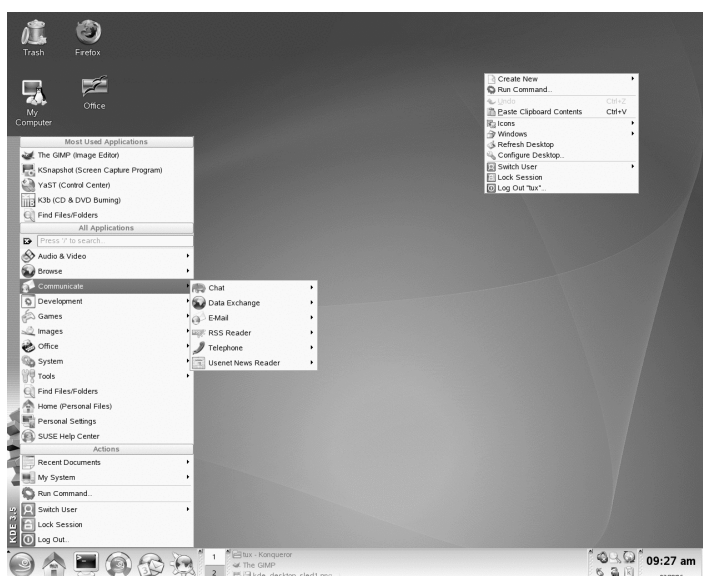
NOVELL® クイックスタートカード**

SUSE Linux Enterprise®は、Linux*ユーザが日常的な活動で必要とするツールを提供します。ファイル、フォルダ、およびプログラムへのアクセスと管理の基になるLinuxシステムとやり取りする使いやすいグラフィカルユーザインタフェース(KDE*デスクトップ)を提供します。SUSE Linux Enterpriseは、ビジネス環境でさまざまな作業を行うプロフェッショナルの要望を満たす、優れたアプリケーションの統合スイートを提供しています。OpenOffice.orgスイートも含まれており、さまざまな形式でファイルを編集、保存することができます。このオフィススイートは複数のオペレーティングシステムに対応しているため、同じデータをさまざまなコンピューティングプラットフォームで利用できます。

はじめに

システムが起動すると、通常、ユーザ名とパスワードの入力が求められます。自身でシステムをインストールしなかった場合、ユーザ名とパスワードについてはシステム管理者にお問い合わせください。

KDEに初めてログインすると、KDEデスクトップが表示され、次の基本要素が表示されます。



デスクトップアイコン: 関連するプログラム、またはアプリケーションにアクセスするには、デスクトップのアイコンをクリックします。移動、コピー、または他の機能を実行するコンテキストメニューを開くにはアイコンを右クリックします。

デスクトップコンテキストメニュー: ファイル、フォルダ、またはブックマークなどの新しいオブジェクトの作成、デスクトップの外観の設定、アプリケーションの実行およびログアウト用のコンテキストメニューにアクセスするには、デスクトップ上の空白部分を右クリックします。

KDEパネル: デフォルトでは、KDEデスクトップのパネルは、メインメニューボタン、クイックランチャ、デスクトッププレビュー、タスクバー、およびシステムトレイから成り立っています(左から右の順番)。パネルにアイコンを追加、または削除したり、デスクトップ上のパネルの位置または外観をカスタマイズしたりできます。パネルを非表示にするには、一番右の矢印をクリックします。パネルのアイコンの上にマウスポインタを置くと、簡単な説明が表示されます。

メインメニューボタン: パネルの一番左にあるアイコンをクリックすると表示されるメニューを使用して、システム上のすべてのプログラム、メニュー、ツールおよびアプリケーションにアクセスできます。このメニューは機能中心の構造になっており、アプリケーションの名

前が分からないような場合でも、目的に合ったアプリケーションを簡単に見つけることができます。

クイックラウンチャ: クイックラウンチャには、インターネットブラウザ、ルートフォルダ、およびオンラインのHelp Centerなど、使用頻度の高いプログラム、フォルダ、機能へのショートカットを提供する大きなアイコンも含まれています。

デスクトッププレビューア: クイックラウンチャとタスクバーの間には、仮想デスクトップの小さなプレビューが表示されます。SUSE Linux Enterpriseでは、プログラムとタスクを複数のデスクトップに配置することができます。こうすることによって、画面内に複数のウィンドウを並べる手間を最低限に抑えられます(仮想デスクトップの使用項)。デスクトップを切り替えるには、プレビューアでシンボルの1つをクリックします。

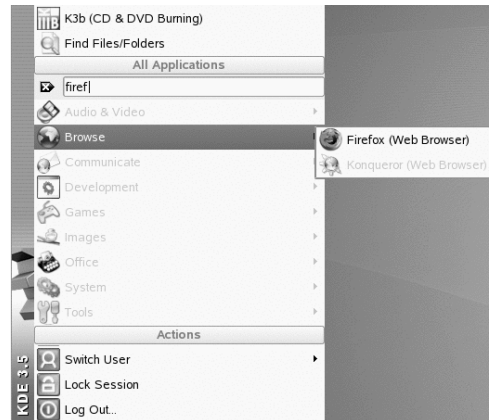
タスクバー: デフォルトで、起動しているすべてのアプリケーションと開いているウィンドウがタスクバーに表示されるため、現在アクティブなデスクトップであるかどうかに関わらず、いずれのアプリケーションにもアクセスできます。] をクリックして、アプリケーションを開きます。右クリックすると、ウィンドウの移動、復元、または最小化オプションが表示されます。

システムトレイ: パネルの一番右にあるこのパネルには、通常、日時を表示するシステムクロック、ボリューム制御、およびその他のヘルパーアプリケーションのアイコンなど、いくつかの小さなアイコンが含まれます。

プログラムの起動

SUSE Linux Enterpriseでプログラムを起動するには、パネルのメインメニューアイコンをクリックするか、Alt+F1キーを押してメインメニューを開き、サブメニューに移動します。エントリをクリックすると、該当するプログラムが起動します。

アプリケーションの名前は分かっているが、メインメニューからの起動方法が分からない場合は、メインメニューの検索機能を使用します。検索フィールドにアプリケーション名の一部を入力するだけで、Enterキーを後から押す必要はありません。アプリケーションがシステムにインストールされている場合は、このアプリケーションにつながるメニュー構造がメインメニューで反転表示されます。



デスクトップのカスタマイズ

自分の個人的な好みや必要に応じて、KDEデスクトップの見かけや動作を変更できます。

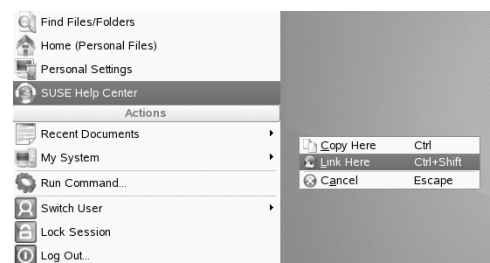
個別のデスクトップ要素の変更

次に、個別のデスクトップ要素の変更方法の例を示します。

デスクトップへのプログラムアイコンの追加

アプリケーションへのリンクを作成してデスクトップに配置するには、次の手順に従います。

1. メインメニューボタンをクリックします。
2. 目的のプログラムを参照します。
3. メニューエントリを左クリックしてからデスクトップにドラッグし、マウスボタンを放します。
4. 表示されるコンテキストメニューから **[Link Here]** を選択し、希望の位置にアイコンを配置します。



デスクトップからアイコンを削除するには、プログラムアイコンを右クリックして、**[ごみ箱へ移動]** を選択します。

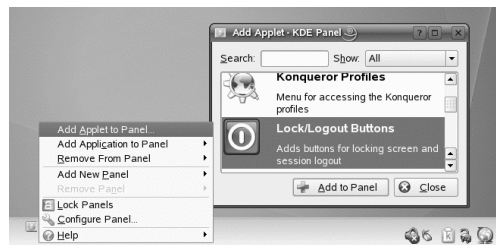
KDEパネルのカスタマイズ

アイコンの追加、削除、移動、またはパネルの全体的な外観を変更して、KDEパネルをカスタマイズできます。

1. パネルにアイコンを追加、または削除するには、パネルの空のパッチを右クリックします。コンテキストメニューが表示されます。
2. アプリケーションを追加するには **[アプリケーションをパネルに追加]** をクリックし、サブメニューの

カテゴリの1つから目的のアプリケーションを選択します。

3. アプレット(ミニプログラム)を追加するには、[アプレットをパネルに追加]をクリックし、表示されたダイアログボックスから目的のアプレットを選択します。[パネルに追加]をクリックして、アプレットをパネルに挿入します。

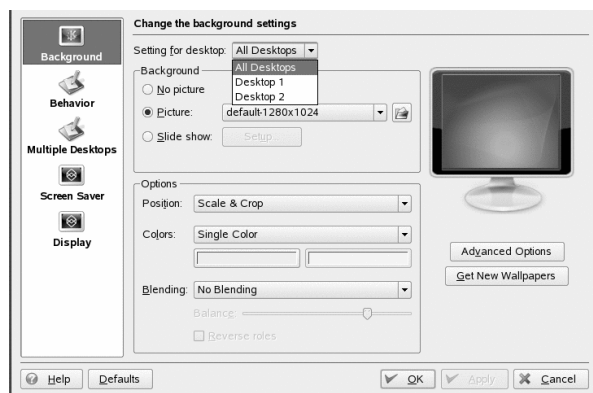


4. アイコンをパネルから削除するには、[パネルから削除] → [アプリケーション] または [パネルから削除] → [アプレット] の順に選択し、削除するアイコンを選択します。
5. 全体的な外観、またはパネルの動作を変更するには、コンテキストメニューから [Configure Panel] を選択します。設定ダイアログが表示され、さらに設定を調整できます。

デスクトップの背景の変更

バックグラウンドの色を変更したり、バックグラウンドのとして使用する写真を選択したりできます。KDEでは仮想デスクトップを使用できるため(仮想デスクトップの使用項参照)、変更を仮想デスクトップの1つ、またはすべてに適用できます。

1. デスクトップで何もない場所を右クリックして、[Configure Desktop] を選択します。設定ダイアログが表示されます。



2. [Settings for Desktop] で、変更を適用する仮想デスクトップを選択します。
3. バックグラウンドに別々の写真を使用する場合は、[Picture] をクリックして、リストから写真を選択します。カスタムの写真を使用するには、リストの下にあるフォルダボタンをクリックし、ファイルシステムから画像ファイルを選択します。

4. スライドショーモードで複数の画像を表示するには、[Slide Show] をクリックします。
5. バックグラウンドに写真を使用しない場合は、[No Picture] をクリックします。
6. [Options] グループから、[Colors] 下の左側のボタンをクリックして、バックグラウンドの色を選択します。マルチカラーのバックグラウンドを使用するには、[Colors] を [Single Colors] 以外のオプションに設定し、右下のボタンをクリックして、2番目の色を選択します。
7. [Apply]、[OK] の順にクリックして、設定ダイアログを閉じます。

KDEコントロールセンターの使用

KDEでは個別のデスクトップ要素の変更以外に、高度なデスクトップのカスタマイズができます。KDEコントロールセンターのさまざまな設定を使用して、デスクトップの全体的な外観と動作を調整できます。たとえば、フォント、キーボード、マウスの設定、地域および言語の設定、インターネットやネットワークの使用に関するパラメータを変更できます。

メインメニューから [個人設定] を選択してコントロールセンターを起動するか、Alt+F2キーを押してkcontrolを入力します。



サイドバーによって、各設定のサブセットで別のカテゴリを設定できます。カテゴリアイコンをクリックしてさまざまな可能性を探索してください。

すべてのカテゴリの概要については、ツリービューに切り替えます。[表示] → [モード] → [ツリービュー] を選択して、ビューを変更します。

項目をクリックすると、対応する設定が右に表示されます。必要に応じて、設定を変更します。[適用] をクリックすると、変更が有効になります。[デフォルト] をクリックして、ページにある項目すべてをデフォルト値にリセットします。コントロールセンターで実行するタスクの中には、システム管理者(root)の承認が必要なものがあります。

仮想デスクトップの使用

デスクトップ環境により、複数の仮想デスクトップ上でプログラムとタスクを整理できます。頻繁に多数のプログラムを同時に実行する場合は、画面上に配置するウィンドウの数を最小限にできます。たとえば、1つのデスクトップを電子メールの送信とカレンダーの作成に、もう1つのデスクトップをドキュメント作成やグラフィックアプリケーションに使用できます。

仮想デスクトップへのアプリケーションの移動

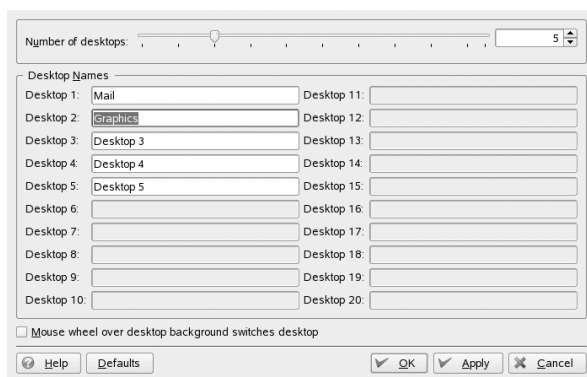
実行しているアプリケーションは、1つまたはすべての仮想デスクトップで表示したり、別のデスクトップに移動できます。

1. アプリケーションを開きます。
2. アプリケーションのタイトルバーを右クリックします。
3. **[To Desktop]** をクリックします。
4. アプリケーションを配置するデスクトップを選択します。
5. デスクトップを切り替えるには、パネルのデスクトッププレビューアで目的のデスクトップをクリックします。

他の仮想デスクトップの追加

ユーザによっては、デフォルトより多くのデスクトップを必要とします。他のデスクトップを追加するには、次の手順に従います。

1. パネルのデスクトッププレビューアを右クリックして **[Configure Desktop]** を選択します。表示される設定ダイアログで、仮想デスクトップの数を増減できます。デスクトップのデフォルトの名前も変更できます。



2. **[OK]** をクリックして変更を適用し、設定ダイアログを閉じます。
3. デスクトッププレビューアに、デスクトップの数ではなく名前を表示するには、デスクトッププレビューアを右クリックし、**[Pager Options]** →、**[Desktop Name]** の順に選択します。

3Dデスクトップ効果の使用

お使いのコンピュータがXglをサポートしている場合、デスクトップを回転する3Dキューブにしたり、ウィンドウを透明/半透明にしたり、デスクトップ画面を拡大/縮小したり、シャドウ、フェーディング、およびトランスフォーメーションなどのウィンドウ効果を使用するなど、さまざまなグラフィック効果を活用することができます。

Xglを有効にして使用するには、お使いのハードウェアがハードウェア要件を満たしていなければなりません。特に、お使いのグラフィックアダプタが、3Dサポートに対応していなければなりません。『KDEユーザガイド』の説明に従ってXglを設定したら、次のような効果を利用することができます。

- 仮想デスクトップをキューブの周囲に配置して、キューブを回転することにより他のデスクトップにアクセスできます。Ctrl + Alt + →キーまたはCtrl + Alt + ←キーで、キューブを回転します。
- ページャから使用するデスクトップをいちいち選択しなくても、複数の仮想デスクトップを素早く切り替えることができます。このパネル形式ビューに変更する場合は、Ctrl + Alt + ↓キーを使用します。現在のデスクトップから左または右のデスクトップに移動するには、Ctrl + Altキーを押しながら、→キーと←キーを使用します。
- デスクトップの一部を拡大することができます。拡大する領域を選択し、Windowsキーを押しながら右クリックします。
- 開いているすべてのウィンドウを1つのデスクトップにサイズを調整して表示することができます。ウィンドウを配列するには、Ctrl + Alt + ↑キーを使用します。フォーカスを決定するには、Ctrl + Altキーを押しながら、矢印キーを使用します。
- 仮想デスクトップ上に仮想の雨滴を作成したり、仮想ワイパーを使ってそれを除去することができます。水滴はShift + F9キーで、ワイパーはShift + F8キーで切り替えられます。



Konquerorの使用

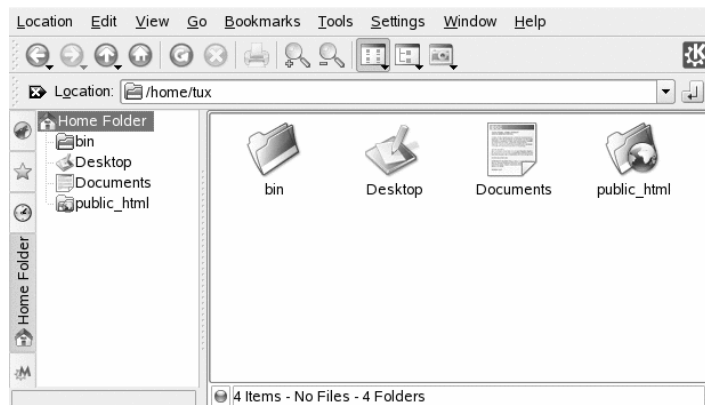
Konquerorは、Webブラウザ、ファイルマネージャ、ドキュメントビューア、イメージビューアの統合ツールです。ファイルマネージャの場合は、ファイルの表示、管

理、および作成ができ、全体的にファイルシステムを好みに応じて整理できます。

パネルにある家の形のアイコンをクリックしてファイルマネージャとしてのKonquerorを起動します。Konquerorには、ホームディレクトリの内容が表示されます。

Konquerorメインウィンドウ

Konquerorメインウィンドウは、次の要素から構成されます。



メニューバー: メニューバーには、ファイルのコピー、移動、または削除、ビューの変更、追加ツールの起動、設定の定義、およびヘルプの取得などのアクションに関するメニュー項目があります。

ツールバー: ツールバーを使用すると、よく使用する機能に簡単にアクセスできます。これらの機能には、メニューからもアクセスできます。アイコンの上にポインタを移動すると、簡単な説明が表示されます。

場所ツールバー: 場所ツールバーには、ファイルシステム内のディレクトリまたはファイルへのパスが表示されます。表示フィールドに入力するか、ディレクトリの1つをクリックすることで、ディレクトリへの直接のパスを入力できます。場所ツールバーの左隅にある、黒に白抜きXがあるバーをクリックして、場所ツールバーの内容を削除します。アドレスを入力した後、Enterキーを押します。

ナビゲーションパネル: 左側のナビゲーションパネルは、F9キーを押して、非表示および表示にすることができます。ナビゲーションパネルには、ツリービューでの情報が表示されます。ナビゲーションパネルの左側にあるタブでシンボルをクリックして、表示する内容を決定します。アイコンの上にマウスポインタを置くと、簡単な説明が表示されます。

表示フィールド: 表示フィールドには、選択したディレクトリまたはファイルの内容が表示されます。[表示]メニューで、[アイコンビュー]、[ツリービュー]、または[詳細リスト表示]などのビューモードの中からいずれかを選択して内容を表示できます。ファイルをクリックすると、Konquerorに内容のプレビューが表示されるか、ファイルが次の処理を行うアプリケーションに

ロードされます。ファイルの上にマウスポインタを移動すると、Konquerorには、所有者、権限、変更日付など、ファイルの詳細情報のあるツールチップが表示されます。

Konquerorでのファイルおよびフォルダの管理

ファイルのコピー、移動、または削除のようなアクションの実行には、アクションに関連するフォルダとファイルに対する適切な権限が必要です。ファイルまたはフォルダをコピーまたは移動するには、次の手順を実行します。

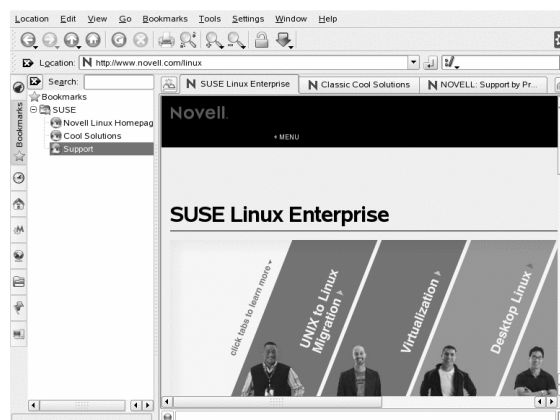
1. Konquerorで1つ以上のファイルを選択するには、Ctrlキーを押して、選択するファイルをクリックします。
2. 右クリックして、コンテキストメニューから [コピー] または [切り取り] を選択します。
3. オブジェクトを挿入する移動先フォルダに移動します。移動先フォルダを右クリックし、[貼り付け] を選択します。オブジェクトがコピー、または移動されます。

オブジェクトをドラッグアンドドロップしてコピー、移動することもできます。オブジェクトをドロップすると、そのオブジェクトを移動するかコピーするかを尋ねられます。

ファイルまたはフォルダを削除するには、オブジェクトを右クリックし、コンテキストメニューから [ごみ箱へ移動] を選択します。オブジェクトがごみ箱に移動します。必要であればごみ箱から復元したり、復元できないように削除したりできます。

Konquerorでのインターネットのブラウジング

WebブラウザとしてKonquerorを使用するには、場所ツールバーにURLを入力します。Firefox*のように、Konquerorにもタブ付きブラウジング機能があります。タブ付きブラウジング機能とは、ページを表示している間に、別のページをバックグラウンドでロードできるという機能です。Konquerorで空のタブを開くには、Ctrl + Shift + Nキーを押して、新しいURLを入力します。または、現在表示されているWebサイトでリンクを右クリックし、[Open in New Tab] を選択します。再ロード、複製、またはタブを閉じるなど、その他のタブオプションにアクセスするには、タブを右クリックします。



ブックマークは、お気に入りのWebサイト、ファイル、フォルダにも利用できます。 [Bookmarks] メニューでブックマークを追加および管理します。

Firefoxでのインターネットのブラウジング

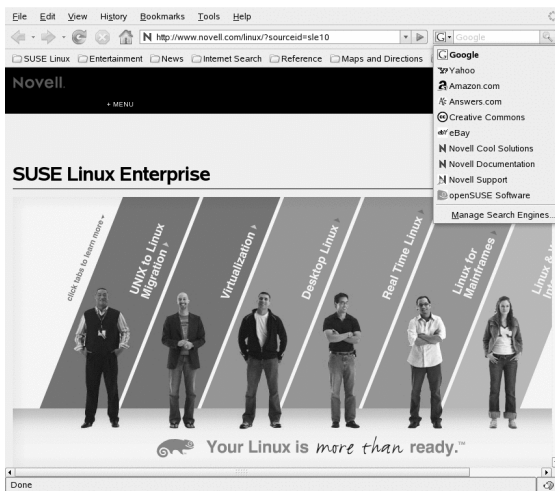
Konquerorのように、SUSE Linux EnterpriseにもFirefox Webブラウザが含まれています。Firefoxを起動するには、Alt + F2キーを押してfirefoxと入力します。

Firefoxには、タブ付きブラウジング、ポップアップウィンドウのブロック機能、ダウンロードおよび画像管理など、最新のWeb技術が統合されています。複数の検索エンジンに簡単にアクセスできるので、必要な情報を探しやすくなっています。場所ツールバーにURLを入力して、ブラウジングを開始します。Firefoxで空のタブを開くには、Ctrl + Tキーを押し、新しいURLを入力します。新しいタブでリンクを開くには、マウスの真ん中のボタンでリンクをクリックします。タブそのものを右クリックすると、その他のタブオプションにアクセスできます。新しいタブを作成したり、1つのタブまたは残りのすべてのタブで再読み込みしたり、またはそれらを閉じたりできます。タブを目的の位置にドラッグアンドドロップして、タブのシーケンスを変更することもできます。

Firefoxでの情報の検索

Firefoxには、Web上の情報の検索と、現在のWebページ内の検索の、2種類の検索オプションが用意されています。

1. GoogleでWebの検索を開始するには、場所バーの右側にある検索バーに検索キーワードを入力して、Enterキーを押します。検索結果がウィンドウに表示されます。
2. 別の検索エンジンを使用するには、検索バーのGアイコンをクリックして、他の検索エンジンのリストを開きます。

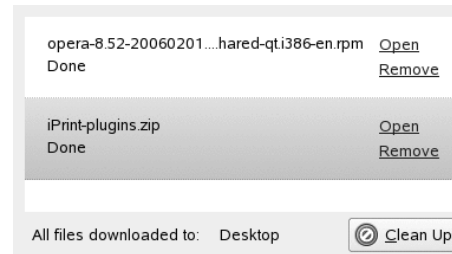


3. 目的のエンジンをクリックし、Enterキーを押して検索を開始します。

現在のWebページ内でキーワード検索するには、Ctrl + Fキーを押して、ウィンドウの一番下の検索バーを開きます。ここに検索キーワードを入力し、バーの下にあるボタンを使用していずれかの方向で検索するか、テキスト内でヒットしたすべての検索内容を強調表示します。

Webからのファイルのダウンロード

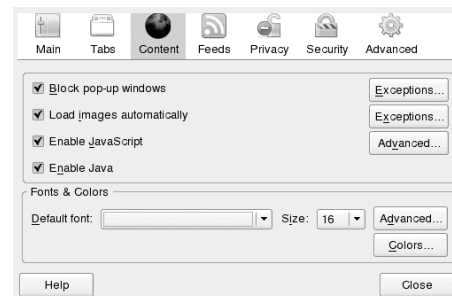
Firefoxを使用してファイルをダウンロードする場合は、ダウンロードマネージャを起動し、初期設定で設定したフォルダにファイルを保存します。デフォルトで、デスクトップがダウンロードしたファイルの移動先フォルダになっています。ダウンロードの完了を伝えるメッセージがダイアログボックスに表示されます。



ダウンロードしたファイルはここから直接開けます。ダウンロードしたファイルの履歴をクリアするには、[クリーンアップ] をクリックします。

Firefoxの初期設定

デフォルトのダウンロード先フォルダを調整したり、有効化したり、ポップアップブロック機能を変更したりするには、[Edit] → [Preferences] の順にクリックします。



ここから、外観、言語、プライバシー、タブオプションなど、その他さまざまな設定を行えます。好みに合わせて、各ページのアイコンをクリックし、オプションを設定してください。[閉じる] をクリックして、変更を適用します。

KWalletによるパスワード管理

電子メールアカウントなど、KDEアプリケーションでパスワードを記憶するオプションを初めて選択する場合、KWalletウィザードがデフォルトで起動します。KWalletはパスワード管理ツールで、すべてのパスワードを収集し、暗号化されたファイルに保存します。



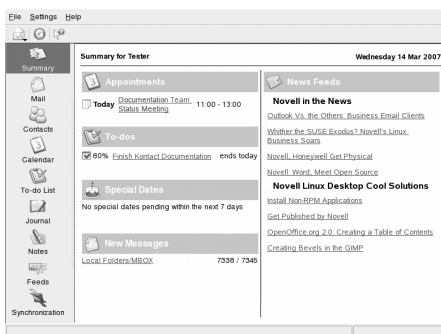
KWalletを有効にするには、[基本設定]を選択し、[次へ]をクリックします。[はい、KDEウォレットを使用して個人情報を保存します。]を選択して、パスワードを入力します。これはKWalletを開くためのマスターパスワードです。パスワードを忘れた場合、回復することはできません。[完了]をクリックしてウィザードを閉じます。この初期設定の後には、いつでもウォレットを開いて、エントリの表示、検索、削除、または作成ができます。通常は、エントリを手動で挿入する必要はありません。リソースに認証が必要であるとKDEが認識した場合、KWalletが自動的に起動し、KWalletパスワードの入力が求められます。

電子メールとカレンダー操作

SUSE Linux Enterpriseでメールを読んだり、予定を管理したりするには、個人情報管理ツール(PIM)としてKontactを使用できます。Kontactには、KMail、KOrganizer、KAddressBookなどのKDEアプリケーションが1つのインタフェースに統合されています。このツールを使用して、電子メール、カレンダー、アドレス帳、その他のPIM機能に簡単にアクセスできます。

Kontactの初回起動

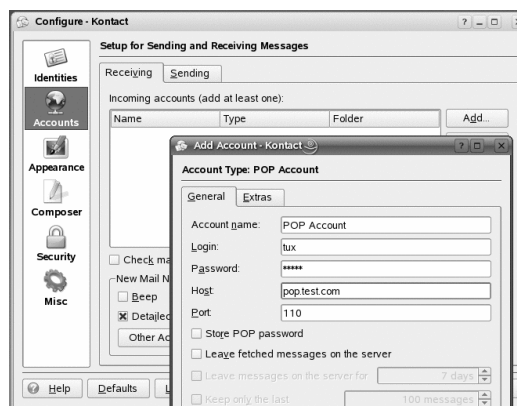
Kontactを起動するには、Alt + F2キーを押し、kontactと入力します。いずれかのコンポーネントにアクセスするには、左側のサイドバーで該当するアイコンをクリックします。



メールを送受信するには、電子メールアカウントを設定する必要があります。

1. [メール] アイコンをクリックし、[設定] → [KMail設定] の順にクリックします。
2. 設定ダイアログで、[アカウント] をクリックします。ここで、発信メールと着信メールの設定が行えます。

3. 着信メールの場合は、[受信] タブをクリックしてから、[追加] をクリックします。適切なアカウントタイプを選択し、次のダイアログで詳細を入力します。



4. 同じように、発信メールについては、[送信] タブをクリックします。どの設定値と項目を選択すべきか不明な場合は、ご利用のインターネットサービスプロバイダ、またはシステム管理者にお問い合わせください。

Kopeteによるインスタントメッセージング

Kopeteはオンラインメッセージングアプリケーションで、インターネットに接続されている複数のパートナーと互いにチャットすることができます。現時点でKopeteは、AOL* Instant Messenger (AIM)、GroupWise® Messenger、ICQ、IRC、Jabber*、Lotus* Sametime、MSN、SMS、およびYahoo!*など、一般的なすべてのメッセージングプロトコルをサポートしています。*. インスタントメッセージング(IM)を使用するには、IMサービスを提供するプロバイダに登録する必要があります。

Kopeteを起動するには、Alt + F2キーを押し、kopeteと入力します。Kopeteを初めて起動する場合は、設定ウィザードが表示され、ユーザプロファイルの作成を支援します。

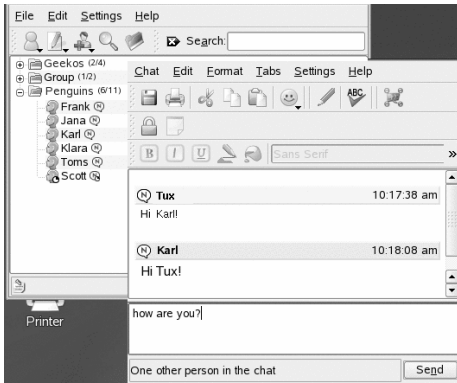


まず、登録しているサービスを選択し、[次へ] をクリックします。次に、メッセージングサービスに登録したと

きを取得したユーザデータ、ユーザーID、パスワード、サーバ名およびポートを入力します。最後に [完了] をクリックして、メッセンジャアカウントの設定を完了します。

[ファイル] → [連絡先の追加] の順にクリックして、チャットする連絡先を追加します。新しいアシスタントが表示されるので、これに従って連絡先を作成します。連絡先をリストに追加するには、オンラインで選択したメッセージングサービスに接続する必要があります。

チャットを開始するには、目的の連絡先をクリックし、チャットウィンドウの下の部分にメッセージを入力します。キーを押してメッセージを送信します。Enterウィンドウの上の部分には、送受信したメッセージが表示されます。



OpenOffice.orgの起動

オフィススイートOpenOffice.orgでは、ワードプロセッサ、表計算ソフト、プレゼンテーション、ベクタ描画、およびデータベースのコンポーネントが提供されます。OpenOffice.orgは複数のオペレーティングシステムで使用できるため、コンピューティングプラットフォーム間で、同じデータを共用できます。

OpenOffice.orgを起動するには、Alt + F2を押してからoo.oと入力するか、メインメニューを開いて[Office Suite]を表示します。新しいドキュメントを作成するには、[ファイル] → [新規] の順に選択し、作成するドキュメントのタイプを選択します。既存のドキュメントを開くには [開く] を選択し、ファイルシステムから適切なファイルを選択します。

PDFファイルの表示

複数のプラットフォームで共有および印刷が必要なドキュメントは、たとえば、OpenOffice.orgスイートで、PDF(Portable Document Format)ファイルとして保存できます。SUSE Linux Enterpriseには、KPDFやAdobe* Acrobat* Readerなどの、さまざまなPDFビューアが同梱されています。

KPDF、またはAdobe* Acrobat* Readerにアクセスするには、次の手順に従います。

1. メインメニューボタンをクリックします。

2. [Office] → [Document Viewer] の順にクリックします。PDFビューアとして [Acrobat Reader] または [KPDF] を選択します。または、Alt + F2キーを押してacroreadまたはkpdfと入力します。
3. PDFファイルを表示するには、[ファイル] → [開く] の順にクリックします。目的のPDFファイルを探し、[開く] をクリックします。
4. ウィンドウの一番上、または一番下のナビゲーションアイコンを使用して、ドキュメント内を移動します。PDFドキュメントにブックマークが提供されている場合は、ビューアの左側のパネルでアクセスできます。

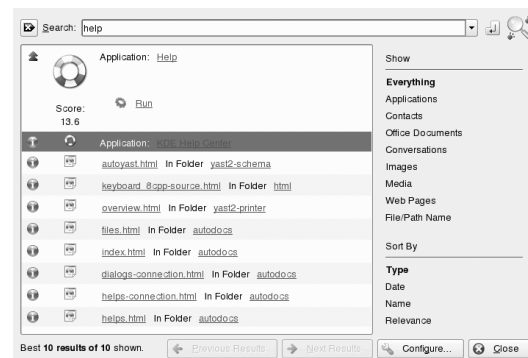
データの検索

KDEでは、コンピュータまたはファイルシステムでのデータ検索用に複数のアプリケーションが提供されています。Kerryを使用すると、個人情報スペース(通常、ルートフォルダ)を簡単に検索でき、Beagle®でインデックスを付けることができます。KFindというオプションもあります。

Kerryの使用

Kerryを使用して、ドキュメント、電子メール、Web履歴、IM/ITC対話、ソースコード、画像、音楽ファイル、アプリケーションなどを検索できます。

1. Alt + F2キーを押してkerryと入力し [Kerry Beagle Search] ダイアログを開きます。
2. [Search] で検索文字列を入力します。単語やフレーズを入力し、検索ウィンドウに表示されているヒントに従って検索オプションを変更します。
3. 右の列から項目をクリックして、検索範囲を選択します。選択された項目が強調表示されます。
4. [Enter] アイコンをクリックすると、検索が開始されます。検索結果がウィンドウに表示されます。各検索結果のリンクを使用して結果を直接開くか、ファイルマネージャでファイルシステムの場所を表示します。



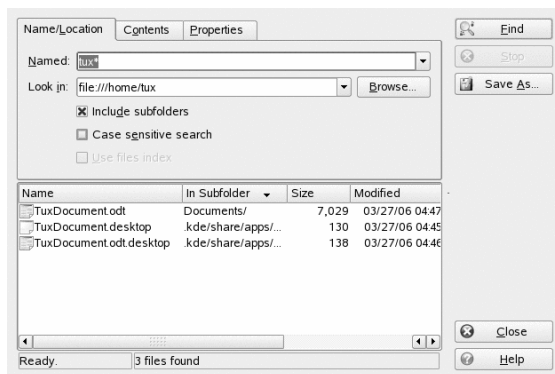
KFindの使用

基本的な検索や高度な検索を実行するには、KFindを使用します。メインメニューから [ファイル/フォルダの検索] をクリックするか、Alt + F2キーを押して、kfindと入力して起動します。

名前での検索

検索キーワードとしてファイル名(またはその一部)を使用するには、次の手順に従います。

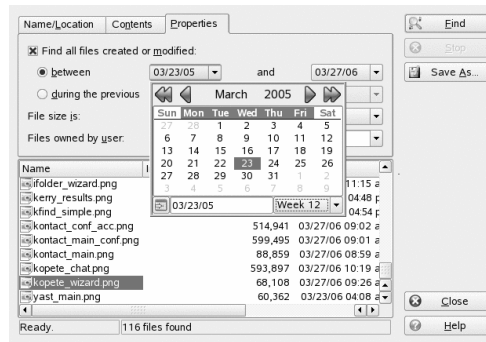
1. **[Named]** 入力フィールドにファイル名、またはファイル名の一部を入力します。ファイル名に含まれている文字にアスタリスク(*)などのワイルドカードを代用することもできます。
2. ファイルを検索するフォルダを指定します。**[検索範囲]** でフォルダへのパスを入力するか、**[参照]** をクリックしてフォルダを探します。
3. サブフォルダを検索するには、**[サブフォルダを含む]** をオンにします。
4. **[検索]** をクリックして、検索を開始します。検索結果は、ダイアログの下の部分に表示されます。結果を直接開くには、その結果をクリックするか、右クリックして表示されるコンテキストメニューからいずれかのオプションを選択します。



コンテンツまたはプロパティによる検索

より詳細な検索を実行するには、ファイルに含まれるテキストやファイルの作成日、または変更日時などのオプションも指定できます。

1. **[名前/場所]** タブで、ファイル検索用のパスを少なくとも1つ指定します。**[Named]** は空白でも構いません。
2. ファイル内の特定のコンテンツを検索するには、**[Contents]** タブをクリックします。**[含まれるテキスト]** に、検索するファイルに含まれている必要のある単語またはフレーズを入力します。このオプションは、一部のファイルタイプでは利用できません。
3. ファイルの作成日、または変更日時などのプロパティを検索するには、**[プロパティ]** タブをクリックして、オプションを選択します。

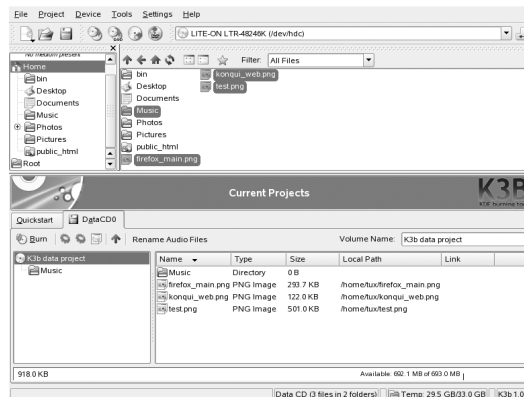


4. **[検索]** をクリックして、検索を開始します。

CDまたはDVDの作成

CDライター、またはDVDライターがあれば、K3bでファイルからCDまたはDVDに書き込むことができます。

1. Alt + F2キーを押してk3bと入力します。K3bが開きます。
2. 下のウィンドウで**[新しいデータCDプロジェクト]** をクリックします。
3. ウィンドウの左上のツリービューを使用して、CDまたはDVDに書き込むファイルまたはフォルダを検索します。ウィンドウの右上に表示されたら、それらを**[Current Projects]** (現在のプロジェクト)ウィンドウにドラッグアンドドロップします。



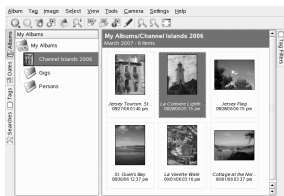
4. 書き込み可能なCDをデバイスに挿入し、**[書き込む]** アイコンをクリックします。
5. 必要な情報を**[Data Project]** ダイアログに入力します。どの設定を選択すべきか不明な場合は、**[K3b Defaults]** をクリックします。これは、ほぼすべてのファイルに使用できます。
6. **[書き込む]** をクリックします。

デジタル画像コレクションの管理

digiKamを使用すれば、デジタル画像を簡単に管理することができます。カメラから画像をダウンロードしたり、画像を編集したり、画像をアルバムに整理したり、検索しやすくするために画像にタグを付けたり、画像をCDにアーカイブしたり、画像をWeb上のイメージギャラリーにエクスポートするなど、さまざまな作業を行うことが

できます。digiKamには、役に立つ一連のバッチ機能やプラグインも用意されています。これらの機能を使って、複数の画像を別のファイル形式に変換したり、画像の名前を変更したり、赤目補正、汚れの除去、ホットピクセルの除去などの編集処理を自動的に行うことができます。さまざまなフィルタや効果用プラグインを利用すれば、デジタル画像を自分のイメージ通りに加工することができます。

Alt + digiKamを起動するには、F2キーを押してdigiKamと入力します。最初の起動時に、digiKamはアルバムを保管するフォルダを作成します。

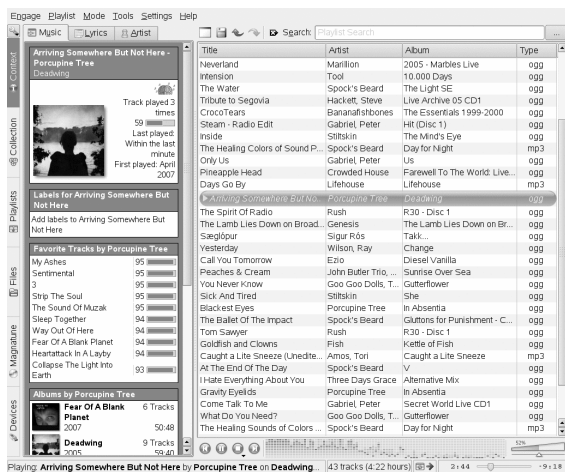


digiKamのメインウィンドウには、左側にツリービューが、右側に画像のサムネイルが表示されます。画像に素早くアクセスするには、左側にあるサイドバーを使用します。サイドバーを使って、ビューを切り替えたり、アルバム、タグ、日付、または検索内容に応じて画像をソートすることができます。digiKamの表示/編集モードに移行するには、画像のサムネイルをダブルクリックします。

音楽コレクションの管理

KDEのamaroKミュージックプレイヤーを利用すれば、さまざまな形式のオーディオを再生したり、プレイリストを作成したり、iPod*から音楽をインポートしたり(またはiPodにファイルをアップロードしたり)、インターネットラジオのストリーミングオーディオを再生することができます。サポートするファイルタイプは、amaroKが使用するエンジンによって異なります。

amaroKを起動するには、Alt + F2キーを押してamarokと入力します。最初の起動時に、amaroKは [First-Run Wizard] を起動します。このウィザードを使って、amaroKが音楽ファイルを探すフォルダを定義します。



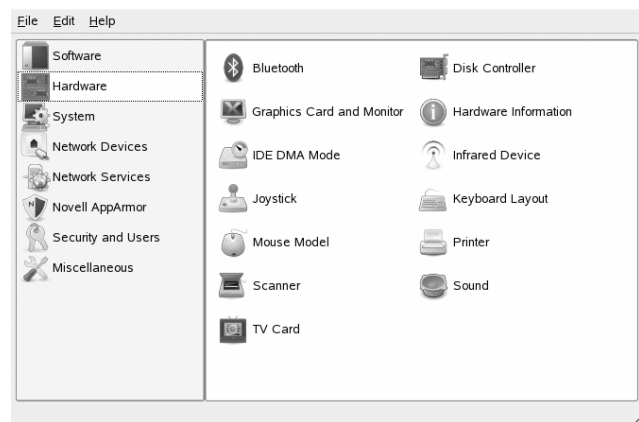
amaroKのメインウィンドウには、左側にさまざまなビューを表示するサイドバーがあります。音楽コレクション、コンテキストブラウザ、プレイリスト、ファイルブラウザなど、さまざまなビューが用意されています。ウィンドウの右側には、現在のプレイリストが表示されます。音楽を再生するには、いずれかのサイドバーブラウザから、プレイリスト領域にアイテムをドラッグアンドドロップします。プレイリスト内のアイテムをダブルクリックすると再生が開始されます。

音楽ファイルに適切なタグ(最低でもアーティストとアルバムに関する情報が必要)を付けていれば、amaroKのいろいろな便利な機能を活用することができます。Amazonから自動的にアルバムのカバー画像を取得するには、[Tools] → [Cover Manager] の順に選択して、[Fetch Missing Covers] をクリックします。このアルバムの曲を次に再生する時には、コンテキストブラウザにカバー画像が表示されます。アーティストの詳細を表示するには、サイドバーの [Context] (コンテキスト)ブラウザを選択します。[Artist] タブをクリックすると、Wikipedia内のアーティスト情報が検索され、コンテキストブラウザに表示されます。曲の歌詞を表示するには、[Lyrics] タブを表示して検索を行ってください。

他のエンジンを使用するように(または他のamaroK機能を)設定するには、[Settings] → [Configure amaroK] の順に選択します。

YaSTを使ったシステムの設定;

KDEコントロールセンターはKDEデスクトップの設定用のみに提供されていますが、YaSTを使用してシステム全体のインストールと設定を変更できます。このため、YaSTを開くには、管理者(root)のパーミッションが必要です。



YaSTには、システム設定調整用のさまざまなモジュールが含まれており、次のカテゴリに分類されています。

ソフトウェア: このカテゴリのモジュールは、インストールとアップデートオプションの設定、およびソフトウェアパッケージのインストールまたは削除1に使用します。

ハードウェア: このモジュールは、モニタ、キーボード、マウス、プリンタまたはスキャナなど、コンピュータのハードウェアの設定に使用します。

システム: これらのモジュールでは、日付、時間、または言語などのシステム設定を変更し、ファイルのバックアップや復元などのタスクを実行できます。

ネットワークデバイス: これらのモジュールは、ネットワークカード、ISDN、DSL、またはモデムなどのネットワークデバイスの設定に使用します。

ネットワークサービス: これらのモジュールはネットワークサービス用で、LDAPクライアントやNFSクライアントなど、複数のクライアントの設定に使用します。

Novell AppArmor: このカテゴリのモジュールは、Novell AppArmorアプリケーションのセキュリティシステムの設定に使用します。

セキュリティとユーザ: ここでは、ファイアウォールオプションなどのセキュリティ面の設定や、ユーザやグループの作成および管理が可能です。

その他: 最初の6つのモジュールグループに分類できないさまざまなモジュールがあります。たとえば、ログファイルを表示したり、リリースノートを読み込んだり、ベンダーCDからドライバをインストールすることができます。

YaSTを開くには、Alt + F2キーを押してyastと入力します。rootパスワードを入力するためのダイアログが表示されます。YaSTモジュールには、オンラインヘルプテキストが統合されています。

プリンタの管理

プリンタはシステムとローカルで接続するか、ネットワーク経由でアクセスできます。ローカルプリンタを使用する場合は、コンピュータとの接続を確認してください。USB以外のプリンタをシステムに接続する場合は、接続前にシステムをシャットダウンしてください。

プリンタはYaSTで設定できます。YaSTを起動し、YaSTコントロールセンターで [ハードウェア] → [プリンタ]

の順に選択します。メインプリンタの設定ウィンドウが開きます。印刷用デバイスの自動検出に失敗した場合は、[プリンタ設定] ダイアログで [追加] をクリックして、手動設定ワークフローを開始します。YaSTオンラインヘルプの指示に従います。どのオプションを選択し、どの情報を入力すべきか不明な場合は、システム管理者にお問い合わせください。

印刷用デバイスを正しく設定した後は、アプリケーションで使用できるようになります。

ログアウト

コンピュータの使用が完了したら、ログアウトして、システムを稼働したままにしておくか、コンピュータを再起動またはシャットダウンすることができます。パネルのメインメニューボタンをクリックして [ログアウト] を選択します。システムを起動したままにする場合は、開いたダイアログで [現在のセッションの終了] を選択します。システムを終了するには、[Turn Off Computer] をクリックします。

詳細情報

このガイドでは、KDEデスクトップとKDEデスクトップで起動するいくつかの重要なアプリケーションについて、簡単にご紹介しました。詳細については、<http://www.novell.com/documentation/sled10/>またはインストール済みシステムの/usr/share/doc/manualにある『KDEユーザガイド』およびその他のSUSE Linux Enterprise用マニュアルを参照してください。

保証と著作権

著作権 © 2006-2008 Novell, Inc. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、出版社の書面による許可なく、複製、写真複製、検索システムへの登録、転送を行ってはなりません。Novellの商標一覧については、「商標とサービスの一覧 [<http://www.novell.com/company/legal/trademarks/tmlist.html>]」を参照してください。すべてのサードパーティの商標は、それぞれの所有者に所属します。商標記号(®、™など)は、Novellの商標を示します。アスタリスク(*)は、サードパーティの商標を示します。

